

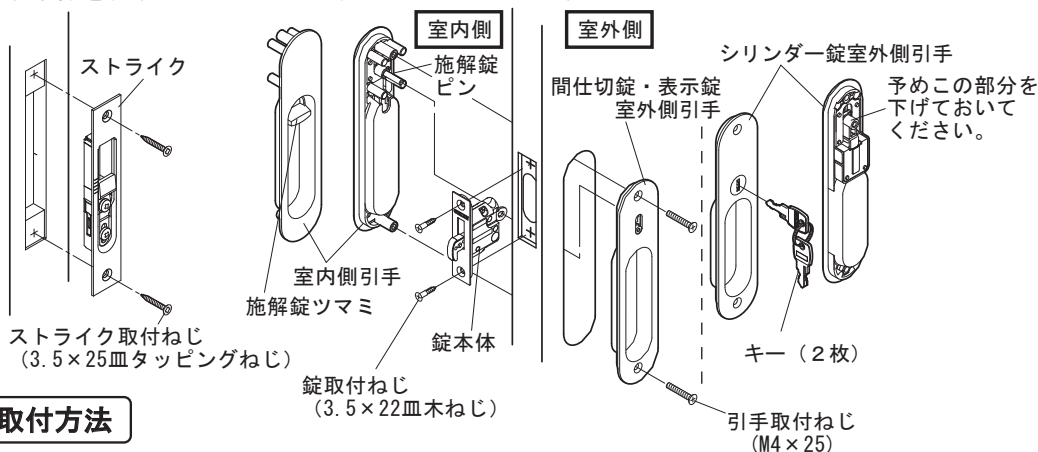
# ダイケン室内ドア引戸錠 取付・取扱説明書

(間仕切錠・表示錠・シリンダー錠)

DAIKEN

## 注意

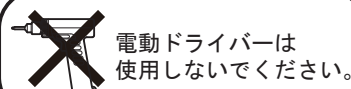
- ※玄関や屋外では使用しないでください。
- ※引手取付ねじは引手が変形しないように注意し、しっかり締め付けてください。
- ※錠本体を施錠状態にしてから、お取付ください。



## 取付方法

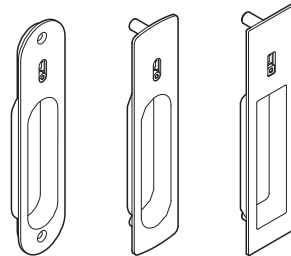
- 裏面の取付型紙を利用して、扉に彫込みを行ってください。
- 錠本体を施錠状態にして、刻印を上にして扉に挿入し、錠取付ねじ(3.5×22皿木ねじ)で固定してください。
- 施解錠ピンが引手に取付けてある事を確認し、室外側引手と室内側引手を引手取付ねじで固定、施解錠ツマミを動かし、鍵が動作することを確認してください。
- ストライクは切欠き寸法を参考に、錠本体に合わせて取り付けてください。軽量鉄骨下地の場合は、3.5×22以上の皿ドリルを使用してください。
- 鍵のかかり具合は、「ストライクの調整方法」を参考に調整してください。

## 屋内専用 (浴室は使用不可)



電動ドライバーは使用しないでください。

丸座 角座 デザイン角座



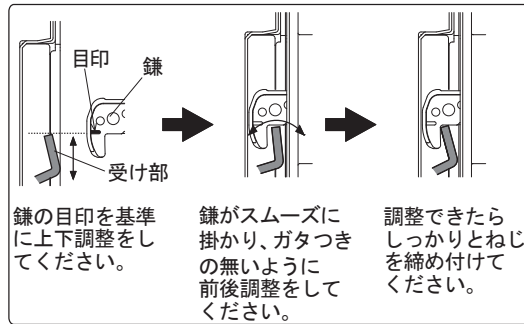
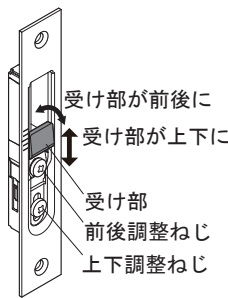
※引手の形状には、種類があります。  
※取付ねじの向きについて、  
・丸座は室外側  
・角座は室内側  
からの取付けになります。  
ご注意ください。

## お施主様へ

※ 扉・枠の建て付けが悪い場合には、事前に建て付けを調整後、ストライクの調整を行ってください。

### ストライクの調整方法

鍵のかかり具合は受け部を上下・前後に動かすことで調整することができます。前後・上下調整ねじを緩めると受け部はフリーになります。右図を参考に調整し、ねじを締め付け、かかり具合を確認してください。ご使用中に鍵のかかり具合が悪い時は、ストライクの調整方法にしたがい、調整してください。



### シリンダー錠の施解錠方法

施錠は、鍵穴にキーを奥までしっかり差し込み、時計周りに90度回し、キーを抜いてください。  
解錠は、鍵穴にキーを奥までしっかり差し込み、反時計周りに90度回し、キーを抜いてください。

**注意** キーの浅差しでの施解錠操作や、キーを差したままでの扉開閉操作等のご使用は、故障の原因になります。ご注意ください。

### 表面のお手入れについて

- ・汚れ落としには中性洗剤以外の洗剤・漂白剤・シンナー等は使用しないでください。変色・はがれ等の原因になります。
- ・汚れの程度に応じて下記の内容でお手入れをお願いします。
  1. 表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く から拭きしてください。
  2. 汚れが目立つときには、水を含ませた柔らかい布で水拭きし、その後、から拭きしてください。
  3. 特に落ちにくい汚れが表面に付着したら、柔らかい布に少量の中性洗剤を含ませて拭き取り、水を含ませた柔らかい布で中性洗剤を拭き取ってから、乾いた布で水分を拭き取ってください。

### お取扱い上の注意

1. ねじがゆるんだ状態で使用していると、故障の原因となる場合があります。ねじの締め直しをお願いします。
2. キーがスムーズに抜差しできない時には、キーのかぎ山にシリコン粉末か黒鉛(鉛筆の黒芯)を塗り、そのキーを鍵穴に挿入して数回抜差しをしてください。キーの抜差しがスムーズになりましたら、キーに付着している黒鉛等を拭き取ってください。市販の潤滑剤や油は、ホコリを吸着しかえって動きを悪くしますので、絶対に使用しないでください。

# 取付型紙

# 扉厚28.4mm用

